

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	まるた ゆきと	
氏名	丸田 之人	
所属・役職	デジタル庁 デジタル社会共通機能グループ(オープンデータ・GIF 担当) データプロダクトマネージャー mclab. 代表 デジタル庁 オープンデータ伝道師	
活動拠点	北海道での活動のほか、全国で講演等を行っている。	
略歴	1997 年～ 室蘭市役所入庁 水道部総務課 2000 年～ 行政管理課情報処理係(現 I C T 推進課) 2013 年～ I C T 推進課長 2018 年～ 観光課長 2022 年～ 緊急経済対策室長 2024 年 9 月～ デジタル庁 データプロダクトマネージャー 【その他】 2015 年～ NP0 法人室蘭映画製作応援団 理事(事務局次長) 2017 年～ 地域情報化アドバイザー委嘱 2019 年～ 内閣官房オープンデータ伝道師委嘱(現デジタル庁)	
地域情報化の 専門分野・技術	G I S (地理空間情報システム) の構築、活用 オープンデータ 自治体情報セキュリティ 自治体業務システム 仮想化技術 シンクライアントシステム	
専門分野	オープンデータ E B P M (エビデンスに基づく政策立案) A I 活用 生成 A I 活用 計画策定支援(地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等) 人材(D X 推進のための機運の醸成) 人材(D X に関する知識習得・研修・育成) 人材(外部人材活用) 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム ネットワークインフラ(W i - F i / L P W A / 光ネットワーク) デジタルデバйд対策 マイナンバー マイキープラットフォーム 防災 教育情報化/情報教育 デジタルアーカイブ/図書館 テレワーク R P A 導入 観光 プロジェクトマネジメント支援	
自治体向けメッセージ	自治体の ICT をいろいろやってきました。その経験を共有して、一緒に課題解決を考えていきたいと思っています。	

		特にこれからは「データ」が一番重要になると思います。 一緒に ICT、オープンデータを進めましょう！
関連サイト		Facebook https://www.facebook.com/yukito.maruta
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	・ 庁内ネットワークの構築、運用 ・ 広域による図書館情報システム、施設予約システムの構築・運用 ・ 自治体クラウド ・ 広域な電子カルテ共有システム(HER)の構築 ・ 学校 PC 教室のシンククライアントシステムの構築・運用 ・ 全庁型統合 GIS の構築・運用 ・ オープンデータの推進 ・ 情報セキュリティの設計・構築・運用 ・ 市役所職員の在宅型テレワーク
	これまでに 関与した地域情報化に関するプロジェクト	【室蘭市役所内】 2001・2010 年度 全庁ネットワーク構築事業 2001 年度 先進的情報通信システムモデル構築事業 2002 年度 地域イントラネット基盤施設整備事業 2006～2008 年度 共同電算(自治体クラウド)整備事業 2009 年度 ユビキタスタウン構想推進事業(EHR 整備) 2010 年度～ 学校PC教室シンククライアント化事業 2012 年度 全庁型統合 GIS 構築事業 2013 年度 オープンデータ開始 2015～2016 年度 セキュリティ強化事業 2019 年度 AI による観光施設の来場者数自動カウント 2019 年度 AI による観光施設の人流分析 2021 年度 AI による観光地駐車場の利用者分析 【市役所外】 2013～2017 年 G空間 EXP0 自治体セッションメンター 2014 年～ 北海道電子自治体共同運営協議会運営委員 2016 年 総務省「公共クラウドの活用・普及促進に関する検討 WG」構成員 2016 年度 情報通信月間 北海道総合通信局長賞受賞(オープンデータ) 2016 年度 北海道自治体情報セキュリティクラウド構築事業に係る総合評価審査委員会有識者 2017 年度 北海道電子自治体共同運営協議会 企画運営部会部会長 2017 年度 北海道情報化推進アドバイザー ほか、GIS、オープンデータについての講演多数